



平成26年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年7月8日

上場会社名 株式会社 井筒屋

上場取引所 東 福

コード番号 8260 URL <http://www.izutsuya.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 影山 英雄

問合せ先責任者 (役職名) 経理・財務担当 (氏名) 白石 亮

TEL 093-522-3414

四半期報告書提出予定日 平成25年7月16日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年2月期第1四半期の連結業績(平成25年3月1日～平成25年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年2月期第1四半期	20,983	△1.0	459	△43.8	416	△45.2	402	△20.0
25年2月期第1四半期	21,203	2.4	818	14.2	760	27.6	502	199.7

(注) 包括利益 26年2月期第1四半期 397百万円 (△20.3%) 25年2月期第1四半期 498百万円 (185.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年2月期第1四半期	3.51	—
25年2月期第1四半期	4.38	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年2月期第1四半期	67,625	10,650	15.7	92.94
25年2月期	67,407	10,253	15.2	89.47

(参考) 自己資本 26年2月期第1四半期 10,650百万円 25年2月期 10,253百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年2月期	—	—	—	0.00	0.00
26年2月期	—	—	—	—	—
26年2月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年2月期の連結業績予想(平成25年3月1日～平成26年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	42,000	△1.1	900	△40.2	700	△48.5	600	△39.8	5.23
通期	86,700	△0.7	2,200	△24.8	1,800	△28.9	1,600	△26.6	13.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年2月期1Q	114,804,953 株	25年2月期	114,804,953 株
26年2月期1Q	209,401 株	25年2月期	194,463 株
26年2月期1Q	114,600,782 株	25年2月期1Q	114,652,871 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。実際の業績に影響を及ぼす可能性のある重要な要因には、当社グループを取り巻く商圏動向、公的規制、自然災害・事故、金利の変動等がありますが、これらに限定させるものではありません。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する情報	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間（平成25年3月1日～平成25年5月31日）におけるわが国経済は、海外景気の下振れリスクが懸念されるものの、新政権による経済対策および金融政策に対する期待感から、円安の進行や株価の上昇もあり、一部の企業収益環境や消費マインドの改善の動きがみられるなど、次第に実体経済の回復に向けた兆しが見え始めてまいりました。

百貨店業界におきましては、都市部の店舗を中心に高額商材が好調に推移いたしました。一方、地方都市におきましては、主力の衣料品が前年実績を確保するに至らないなど、依然として厳しい状況が続いております。

こうした状況の中、当社グループにおきましては、安定的に利益を計上できる収益構造を維持・推進するとともに、効率的な百貨店経営を目指し、本年度より「井筒屋グループ 中期3カ年経営計画（平成25年度～平成27年度）」を策定し、推進いたしております。

本店におきましては、昨年3月の「ルイ・ヴィトン」に続いて、本年2月に「コーチ」の改装を実施するなど、売場環境の整備をはかるとともに、本年6月には「世界のワールドウォッチフェア」を開催し、ご好評をいただきました。

コレットにおきましては、本年3月に婦人服を中心に6ブランドを新たに導入するなど、品揃えの強化を行い、黒崎店におきましても、近隣の施設に八幡西区役所が移転し、店舗周辺の来街者が増加したことから、食品を中心に、よりデイリーでリーズナブルな品揃えの強化をいたしました。

山口店におきましては、周南地区のお客様のご要望にお応えするため、本年4月に販売会を開催し、大変なご好評をいただき、本年6月には周南ショップをオープンいたしました。

また、お客様の利便性向上のため、本年5月に移転オープンいたしました荏田ショップは、目標を上回る実績で推移いたしております。

さらに、井筒屋グループ全店では、顧客基盤の強化をはかるべく、ウィズカードや友の会の会員獲得を推進してまいりました。

当第1四半期連結累計期間における当社グループの業績につきましては、売上高は20,983百万円（前年同期比99.0%）、営業利益は459百万円（前年同期比56.2%）、経常利益は416百万円（前年同期比54.8%）、四半期純利益は402百万円（前年同期比80.0%）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて218百万円増加し、67,625百万円となりました。これは主に受取手形及び売掛金の増加によるものであります。負債については前連結会計年度末に比べて178百万円減少し、56,975百万円となりました。これは主に借入金の減少によるものであります。純資産は、前連結会計年度末に比べて396百万円増加し、10,650百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成26年2月期の業績予想につきましては、概ね計画どおり推移しており、現時点におきましては平成25年4月12日公表の通期業績予想を変更しておりません。

(注) 上記の業績予想は、この資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により、予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)
当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成25年3月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。
なお、この変更による当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,019	5,066
受取手形及び売掛金	1,807	2,271
有価証券	55	55
商品	3,658	3,886
貯蔵品	23	24
その他	787	741
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	11,351	12,043
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	13,663	13,347
土地	24,253	24,083
その他(純額)	355	380
有形固定資産合計	38,272	37,810
無形固定資産		
投資その他の資産	347	324
長期貸付金	11,101	11,041
その他	6,499	6,567
貸倒引当金	△164	△162
投資その他の資産合計	17,436	17,446
固定資産合計	56,056	55,582
資産合計	67,407	67,625

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,077	7,502
短期借入金	30,225	11,559
未払法人税等	70	21
前受金	6,908	6,699
その他の引当金	528	581
資産除去債務	4	2
その他	4,728	4,596
流動負債合計	49,544	30,964
固定負債		
長期借入金	790	19,343
再評価に係る繰延税金負債	3,737	3,737
退職給付引当金	1,240	1,245
商品券回収損失引当金	764	768
その他の引当金	8	—
資産除去債務	429	430
負ののれん	181	132
その他	457	351
固定負債合計	7,609	26,010
負債合計	57,153	56,975
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,532	10,532
資本剰余金	11,904	11,904
利益剰余金	△18,187	△17,785
自己株式	△24	△26
株主資本合計	4,223	4,624
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	28	24
土地再評価差額金	6,001	6,001
その他の包括利益累計額合計	6,029	6,025
純資産合計	10,253	10,650
負債純資産合計	67,407	67,625

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年5月31日)
売上高	21,203	20,983
売上原価	15,862	15,726
売上総利益	5,341	5,256
販売費及び一般管理費	4,523	4,796
営業利益	818	459
営業外収益		
受取利息	63	61
持分法による投資利益	53	44
協賛金収入	11	18
負ののれん償却額	49	49
未回収商品券受入益	66	61
受取賃貸料	83	85
その他	42	42
営業外収益合計	368	363
営業外費用		
支払利息	196	182
売上割引	96	99
商品券回収損失引当金繰入額	50	47
その他	83	76
営業外費用合計	427	406
経常利益	760	416
特別利益		
固定資産売却益	—	8
特別利益合計	—	8
特別損失		
固定資産除却損	246	7
投資有価証券評価損	0	4
特別損失合計	246	11
税金等調整前四半期純利益	513	413
法人税、住民税及び事業税	11	11
法人税等調整額	△0	△0
法人税等合計	11	10
少数株主損益調整前四半期純利益	502	402
四半期純利益	502	402

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年5月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	502	402
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2	△7
持分法適用会社に対する持分相当額	△1	2
その他の包括利益合計	△3	△4
四半期包括利益	498	397
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	498	397
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

- (3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。
- (4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。